



9/2(火)～5(金)「敬老フェスタ」

9月2日から5日まで浦添市老人福祉センターで「敬老フェスタ」が開催されました。

フェスタでは高齢者の健康と長寿をお祝いするとともに、いつまでも健康でいられるように骨密度測定会・健康指導も行われました。また、市役所1階ロビーではサークル活動で作った書道・折り紙などの展示会も行われました。

カラオケ大会の会場では総勢160人が来場。みんな笑顔で今を楽しんでいる様子が伺えました。



8/26(火) 子ども達が安心して食事ができるように

学校におけるアレルギー疾患への安全対策や対応について理解を深めるため、「食物アレルギー・アナフィラキシー対応研修会」が市学校関係者や保護者を対象に行われました。参加者は専門家による説明を受けながら、アナフィラキシー(激しい急性のアレルギー反応)時の緊急対処方法等を学習しました。

参加者からは「知識が深まった」「しっかりとした管理のもと、子ども達の安全に配慮していきたい」といった感想が出ていました。



8/26(火) 世界に羽ばたいたウチナーンチュ

8月20日から31日まで、浦添市立図書館視聴覚室で「雄飛—沖縄移民の歴史と世界のウチナーンチュ」展が行われました。展示会では移民として海を渡った沖縄の人々の歴史や苦勞、そして今現在、世界で活躍するウチナーンチュの様子がイラストや写真などを使って紹介されました。

展示会に訪れた女性は「世界各国で沖縄の人が頑張っていることがわかった。子ども達に伝えたいと思う」と感想を述べました。



9/8(月)『第3回 桑っちーコンテスト』

9月8日、『第3回 桑っちーコンテスト』が開催されました。

浦添産島桑の「葉粉末と桑の実」を使用した特色ある食品を創作することで地域特産品の開発を促し、市内業者の生産意欲向上と市民に桑を広く認知してもらうことを目的としています。

今年は学生部門が新設され、一次審査では学生による10作品の出品の他、市内食品事業者の「料理・加工食品部門」「菓子類部門」合わせて過去最高の43点の応募数となりました。

詳しい結果はHP浦添商工会議所で検索を!



9/7(日)・13(土)・14(日) 浦添市組踊まつり

9月7日、9月13～14日に国立劇場おきなわ前・広場特設ステージにて浦添市組踊まつりが開催されました。

沖縄の古典音楽劇「組踊」の醍醐味を、大人から子どもまで楽しめるよう、新しい組踊として「組踊版ももたろう」を上演しました。魅力的なキャラクターたちの踊りとストーリー、独特のリズムが心地よいセリフなど、見どころ・聞きどころ満載の舞台となり、来場者は楽しんでいました。



8/18(月) 女性の視点を職場・まちづくりに!!

浦添市女性団体連絡協議会と市女性管理職の交流会が市役所で開催されました。

交流会には33人が参加し、「女性の役割」や「女性の指導的地位の増大」、「男女の考えの違い」などについて様々な意見が出されました。また、市女性管理職からは交流会の場をお借りして、女団協の日頃の地域活動や行政への協力に対する感謝もあり、地域や職場で「女性の視点」を今後さらに活かしていこうと互いにエールを送り合いました。



9/14(日) 図書館アメリカ情報コーナー10周年

浦添市立図書館に設置されているアメリカ情報コーナーが10周年を迎え、さらなる沖縄とアメリカの友好親善を目指し、在沖縄米国領事館総領事アルフレッド・マグルビー氏と松本市長による覚書調印式が行われました。

また同日には、アメリカ留学を目指す学生を応援するカレッジフェアも行われ、80人あまりの学生が集まりました。参加した高校2年の譜久里早葵さんは「アメリカの学校関係者の話が聞けて、やる気アップに繋がった」と話していました。

話題がいっぱい!
なかゆくい

